

## 株式会社 DARAZ コミュニティ放送 設立趣意書

国から地方への財源や権限の移譲が進む中、地方都市には自立した経済・文化の発展が求められています。そのためには、個性のあるまちづくりが必要であり、住民が自信を持ってその“まち”の「魅力」を情報発信することが求められます。

この“まち”の「魅力」とは、その“まち”の持つ文化ではないでしょうか。

現代社会では、リアルなコミュニケーションが希薄となり、マスメディアやインターネットなどを媒介するコミュニケーションが主流となってきました。特に、テレビなどマスメディアの影響力は、計り知れないものがあります。コマーシャルベースで都会から流される大量の情報により全国各地で均一化された文化が形成され、地方都市の魅力が失われてきました。

人と人が関わり合うことで、文化は生まれます。昔は、お祭りや市場など人が集うところに文化が生まれました。本来、地域の文化は、地域の人たちが口から口へと伝えた情報が有機的に結びついて形づくられるものです。その地域の文化が「人」を動かし「もの」を動かし「心」を動かすことにより、地域の活気が生まれます。いつしか忘れられてしまった、足元にある「楽しさ」「おかしさ」「ばかばかしさ」と「苦しみ」「悲しさ」「やすらぎ」をもう一度丁寧に隣同士で分かち合う、地域で生まれた情報を地域の人々の目で評価し、活用する、そうして文化は育まれるのです。

急速に普及したインターネットは、自宅にいながら世界中の情報とアクセスすることができ「知りたい情報」を手にすることができます。しかし、「知りたい」と思わない限り、その情報に出あうことができません。一方、テレビ・ラジオなどの無線電波メディアは、「知りたい」と思っていない情報にも出あえるチャンスを提供してくれるのです。また、ラジオから届く情報は音声だけであり、聴取者は想像力を使い情景をイメージします。

この「クリエイティブなメディア」を使い、住民生活に密着した情報を伝えることで地域の文化を創造するチャンスが広がります。

このような社会的な要請により政府の規制緩和の流れで誕生したのが「コミュニティFM」です。地域住民が意識する同一文化圏に、地域住民の生活感覚にあった情報を流すことができるメディアなのです。また、コミュニティFMのエリアは、地域防災の観点からも最適なサイズといえます。

以前に比べラジオの聴取者は減少しており、古いメディアというイメージがありますが、コミュニティFMは地域住民の生活を豊かにする新しいメディアとなりうるのです。現在、全国で約230局の放送局が運営されており、毎年10局以上が開局しています。つまり、コミュニティFMは、地域の文化醸成、産業振興、セーフティーネットにおける社会的資本（ソーシャルキャピタル）といえる存在なのです。

しかし、コミュニティFMは、公益的な役割を大きく担っている半面、マーケットサイズが小さく経営基盤が安定しないという問題があります。本来公的なセクターが担うべき公益的な役割と民間セクターが担うべき商業的な役割を併せ持ったメディアなのです。このような特性から多くのコミュニティFMが第三セクター（行政機関出資会社）や特定非営利活動法人（NPO法人）の形態で運営しております。

「特定非営利活動法人 喜八プロジェクト」は、米子市出身の映画監督岡本喜八のスピリットをよりどころに新たな創造活動を支援することを目的とし、地域活性化に関する事業を通じて地域住民とともに住みよいまちを作ることを目指し、平成19年5月30日に設立いたしました。そして、元気のあった頃の米子人の気質を「DARAZ」（何でも真っ先に飛びついて、突拍子もないことをしてしまうが、どこか憎めない）と捉え、その象徴的な存在を岡本喜八監督と位置づけています。「DARAZ」＝「喜八スピリット」を広めることにより、米子に再び元気を取り戻そうとする活動を「KIHACHI 祭り in 米子」などを通して展開してきました。

コミュニティFM放送局「DARAZ FM」は、「特定非営利活動法人喜八プロジェクト」が培ってきた、このような活動と精神を土台にして、特色ある地域文化を育むために開局を目指しております。「DARAZ FM」を円滑に運営していくために「特定非営利活動法人喜八プロジェクト」が出資する運営会社「株式会社DARAZコミュニティ放送」を設立することになりました。

この放送局は、鳥取県米子市を中心とした鳥取県西部（伯耆乃国）をエリアとします。このエリアは、古くから人の交流が盛んであり、地域住民から同一の文化圏として認識されております。この放送局がコミュニティFM本来の役割を果たしていくことによりこの地域の文化、産業が活性化していくと信じております。そして、地域の若者が“ふるさと”を誇りに思い、一人でも多く若者たちが地元を生活基盤とできるような地域を作っていきます。

「株式会社DARAZコミュニティ放送」は、文化・産業・セーフティーネットをキーワードに、放送を通して地域の「人・もの・心」を活性化し地域そのものを元気にしていくことを目指す会社となります。「DARAZ FM」は、「市街地を元気に！」「米子を元気に！」「地域を元気に!!」いろんな「元気」を生み出し続けていきます。

平成21年4月30日

株式会社DARAZコミュニティ放送

設立発起人代表 特定非営利活動法人喜八プロジェクト

理事長 判 澤 正 大

特定非営利活動法人喜八プロジェクト

DARAZ FM 事業部 2009/6/15 NO.2